

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院における未熟児網膜症治療の変遷と3歳児の屈折値の後ろ向き検討		
1. 研究の対象および研究対象期間 2020年1月1日から2025年12月31日に昭和医科大学横浜市北部病院で未熟児網膜症の診察を行った患者さん		
2. 研究目的・方法 未熟児網膜症の治療法として、本国では2019年に国内初となる眼内注射の薬剤が承認されました。これを受けて、当院でも従来のレーザー治療よりも眼内注射治療を選択する機会が増えました。この研究では、当院における過去6年間の未熟児網膜症治療の変遷を調査し、治療法によって患者背景（在胎週数、出生体重）、また3歳時の屈折値（近視や遠視の度数）に違いがあるかどうかを、診療録の情報をを用いて調査することを目的としています。		
3. 研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2031年12月31日まで		
4. 研究に用いる試料・情報の種類 患者さんの背景因子（在胎週数、出生体重）、未熟児網膜症の病型、治療の種類（レーザー、眼内注射、両者の併用、外科手術）、3歳児の屈折値（近視や遠視の度数）		
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません		
6. 研究組織		
研究代表者	昭和医科大学横浜市北部病院	氏名 石田航
研究責任者	昭和医科大学横浜市北部病院	氏名 石田航

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学横浜市北部病院

氏名：石田航

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎 35-1

電話番号：045-949-5140